

▽ 鳥山 淳 准教授 TORIYAMA, Atsushi



学 科： 社会文化学科

担当科目： 平和学概論 沖縄の政治と法 社会学理論 演習

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】 ②【学位】 ③【所属学会】 ④【主要な社会的活動】

- ①一橋大学社会学研究科後期博士課程修了
 ②博士(社会学)
 ③日本平和学会 同時代史学会
 ④宜野湾市史(現代編)専門委員 名護市史(戦後生活史編)専門委員 阿波根昌鴻資料調査会

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例 1) 平和学概論	2010年4月～9月	2010年度前期、社会文化学科1年次、講義形式、専門科目2単位、授業回数15回、登録者110名、学外でのフィールドワークを小レポート課題として設定
2) 社会学理論 I	2010年4月～9月	2010年度前期、社会文化学科・人間福祉学科2年次、講義形式、専門科目2単位、講義回数15回、登録者84名
3) 社会学理論 II	2010年10月～2011年3月	2010年度後期、社会文化学科・人間福祉学科2年次、講義形式、専門科目2単位、講義回数15回、登録者93名
4) 沖縄の政治と法	2010年4月～9月、同10月～2011年3月	2010年度前期・後期、全学部全学年、講義形式、共通科目2単位、講義回数15回、登録者144名(前期)、150名(後期)

5) 沖縄現代史 I	2010 年 4 月～9 月	2010 年度前期、社会文化学科 3 年次、講義形式、専門科目 2 単位、講義回数 15 回、登録者 47 名、学外での施設見学を実施
6) 沖縄現代史 II	2010 年 10 月～3 月	2010 年度後期、社会文化学科 3 年次、講義形式、専門科目 2 単位、講義回数 15 回、登録者 43 名、学外での施設見学を実施
7) 基礎演習	2010 年 4 月～2011 年 3 月	2010 年度通年、社会文化学科 2 年次、ゼミ形式、専門科目 4 単位、講義回数 15 回、登録者 16 名、学外での施設見学を実施
8) 演習	2010 年 4 月～2011 年 3 月	2010 年度通年、社会文化学科 3 年次、ゼミ形式、専門科目 4 単位、講義回数 15 回、登録者 13 名、学外での施設見学を実施
9) 実習	2010 年 10 月～2011 年 3 月	2010 年度後期、社会文化学科 2 年次、登録者 16 名、学外調査 62 時間、専門科目 2 単位、フィールドワークの実施と調査報告書の作成
10) 卒業論文指導演習	2010 年 4 月～2011 年 3 月	2010 年度通年、社会文化学科 4 年次、ゼミ形式、専門科目 4 単位、講義回数 15 回、登録者 9 名、学士学位取得者 9 名、対面指導 20 時間
11) 南島社会特論 I	2010 年 4 月～9 月	2010 年度前期、大学院、講義形式、2 単位、講義回数 15 回、登録者 5 名
12) 南島社会特論 II	2010 年 10 月～2011 年 3 月	2010 年度後期、大学院、講義形式、2 単位、講義回数 15 回、登録者 6 名
2. 作成した教科書、教材、参考書		
1) 『沖縄学入門 空腹の作法』の執筆(第 3 章)	2010 年 4 月 30 日発刊	同書は沖縄に関心を持ち始めた学生を想定して幅広いテーマを紹介するもので、現在までに第 2 版を出版している。
3. 学生支援活動		
2010 年度の実績なし		

4. 学外での教育活動 2010年度の実績なし		
5. 教育改善活動(FD など) 2010年度実績なし		

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

<p>① 「地上戦の島の「戦後」『現代思想』Vol.29-9、2001年</p> <p>② 「復興の行方と沖縄群島知事選挙」『一橋論叢』第125巻第2号、2001年</p> <p>③ 「戦後初期沖縄における自治の希求と屈折」『年報日本現代史』第8号、2002年</p> <p>④ 「破綻する〈現実主義〉～「島ぐるみ闘争」へと転化する一つの潮流～」 『沖縄文化研究』第30号、2004年</p> <p>⑤ 「1950年代初頭の沖縄における米軍基地建設のインパクト」 『沖縄大学地域研究所所報』第31号、2004年</p> <p>⑥ 「沖縄戦をめぐる聞き書きの登場」 『岩波講座アジア・太平洋戦争6 日常生活の中の総力戦』、2006年</p> <p>⑦ 「閉ざされる復興と「米琉親善」『沖縄の占領と日本の復興』、2006年</p> <p>⑧ 「占領と現実主義」『沖縄・問いを立てる5 イモとハダシ』、2009年</p> <p>⑨ 「1950年代の米軍基地問題をめぐってー日本と沖縄の関係を見ずえるためにー」 『沖縄学入門』、2010年</p> <p>⑩ 「国民の歴史意識を問い直すー国籍と戸籍をめぐって交錯した沖縄・奄美と旧植民地ー」 『政治を問い直す1 国民国家の境界』、2010年</p>
--

研究分野

沖縄現代史研究

【Eメール・ホームページ等】

--

平成23年10月1日現在